

2020年度

事業報告書

2020年1月1日から2020年12月31日まで

特定非営利活動法人メドウサン・デュ・モンド ジャポン

1 事業の成果

メドウサン・デュ・モンド ジャポン（以下、世界の医療団）が日本で活動を始めて2020年で25年目を迎えた。阪神淡路大震災の時にフランスからチームが派遣されたのがはじまりだ。当時現場に駆け付け支援を行っていた人々にボランティア精神をみた世界の医療団のメンバーは日本で市民社会が根づく可能性を感じたという。その後1998年の特定非営利活動促進法（NPO法）の施行をうけて、社会課題の解決を目指して、世界の医療団をはじめ、多くの団体が活動をしてきた。奇しくも活動25年という節目の年に猛威を振るった新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は健康と経済を根底から脅かしている。そしてこのような規模の感染症は社会で最も脆弱な人々に最も大きい打撃を与えていることを日々現場で目の当たりにしている。社会課題が複雑化し、1つのセクターだけでは解決できなくなりつつある今、多様なアクターと連携し、必要な支援をもれなく届けることが重要だ。「2030年を見据えた日本の国際協力NGOの役割」（平成30年度の外務省NGO研究会より発行）でも「広報力と提言力の強化を計画し実践する」が今国際協力NGOに必要なアクションの一つと言及されている通り、世界の医療団のような活動が社会から認知されるためにはNGO業界の主体的な発信が不可欠である。世間の関心を喚起することが課題解決のための効果的な手段ととらえ、2020年も多くの試みが始まった。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は2020年11月に中国・武漢市での最初の発症が確認されて以降、世界中に広がり、2020年3月11日、WHOはパンデミックと認定した。欧米や日本などの先進国、そして医療システムの脆弱な開発途上国でも感染が広がった。世界の経済状況はCOVID-19で一変し、近年最大の危機とも言われている。日本でも緊急事態宣言が発令され、感染者数の増加は医療の逼迫を引き起こし、経済活動の滞りとともに消費が冷え込み、雇用や賃金にも影を落とした。その影響は世界の医療団の東京の現場で目の当たりにしてきた。また海外に複数のプロジェクトを行う国際協力団体でありながら、移動の制限により、現場に行けなくなった。事業実施のあり方についてさまざまな決断を求められ続け、試行錯誤を繰り返した1年だった。この1年間を通じて、医療にアクセスできないことが何を意味するか、多くの開発途上国の人々が直面している状況に自身の状況を重ねた方も多かったと思う。世界の医療団としても事業運営の在り方について積極的に議論していくことが求められてきた。特筆すべきは、コロナ禍においてもすべての現場で事業運営を続けることができたことだ。スリランカやラオスでは、現地政府の政策で完全なロックダウンがあった期間を除いて、現地スタッフと協議しつつCOVID-19予防の啓発活動などを盛り込んだり、既存の事業をいかに継続できるかに腐心した。その事業をサポートすべく、東京の事務所の体制においても、東京都の助成金などを獲得し在宅勤務体制を整備した。組織運営ではネットワーク全体で新たに行動規範が策定され、ハラスメントに関してのゼロ・トラレンス（一切容認しない）という姿勢が明確に打ち出された。早くも2020年の8月の時点で廃業・休業のNPOが他の業種よりも多く（東京商工リサーチ）、また2020年末より関西NGO協議会が行った新型コロナウイルス感染症拡大に対する日本の国際協力NGOの対応戦略についてのアンケート調査の結果、3年以内に経営環境が「大きく変わる」または「やや変わる」と答えた団体は合わせて83.7%という結果が出ている。これほどまでに厳しい状況が続くなかでも2020年度の一年間、世界の医療団日本では皆さまから42,545件のご支援を賜り、日本を含む4か国において事業を実施することができた。企業や個人の方から大型寄付を受けることができ、個人の新規寄付者の獲得不振をカバーできた。出張の中止による経費削減も収支に大きく影響した。新しい資金の獲得方法にも積極的に取り組んだ1年だった。

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用 218,238 千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(a) 医師、他の医療専門家及び組織される使節団の目的に必要な技能を有するその他の人を、出動させる	現地プロジェクト支援：形成外科プロジェクト「スマイル作戦」医療チームを派遣し、現地で形成外科手術を行う。現地医療スタッフと協働することで技術移転。先天性奇形、火傷や交通事故、腫瘍による機能障害と、容貌変化に伴う就学・就業・社会参加機会が損なわれている人々を対象とする。事業に伴う広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 12/31	～ バンコク(グアタ)、東京	10人	バンコク・グアタの顔面の損傷の修復手術が必要な人々及び現地スタッフ	287人	3,738
(同上)	形成外科プロジェクト「スマイル作戦」に伴う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人間としての尊厳の侵害の実態を証言し世論に訴えるアドボカシー活動 ニュースレター、写真展、発表会、報告会、メディア露出など。インターネットサイトに関する業務、その他一般広報	2020/1/1 12/31	～ 東京、大阪他	7人	行政、支援者、支援団体、メディア及び当団体の活動周知対象者	60,000人	278
(同上)	形成外科プロジェクト「スマイル作戦」に伴う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 12/31	～ 東京、人古屋他	7人	支援者、支援団体及び当団体の周知対象者	60,000人	478
(同上)	「スマイル作戦」に伴う本団体のイメージを高める商品及びサービスに対しての商標の使用許諾等。	2020/1/1 12/31	～ 東京、大阪他	7人	当団体の活動周知対象者	60,000人	13
(a) 医師、他の医療専門家及び組織される使節団の目的に必要な技能を有するその他の人を、出動させる。	現地プロジェクト支援：ラオス小児医療強化事業 1) 現地医療従事者の研修企画・実施力の強化を通じた現地医療者の技術向上。2) 村落における健康啓発、受診タイミングの知識普及。3) データ収集から、対策立案、実行する自律的運営の強化事業に伴う広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 12/31	～ ラオス人民民主共和国 アムン県(アムン郡・アムン郡)の県・郡・村レベル 医療従事者及び村落住民	15人	ラオス人民民主共和国アムン県(アムン郡・アムン郡)の県・郡・村レベル医療従事者及び村落住民	97,817人	38,738
(同上)	ラオス小児医療強化事業に伴う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人間としての尊厳の侵害の実態を証言し世論に訴えるアドボカシー活動 ニュースレター、写真展、発表会、報告会、メディア露出など。インターネットサイトに関する業務、その他一般広報	2020/1/1 12/31	～ 東京、大阪他	7人	行政、支援者、支援団体、メディア及び当団体の活動周知対象者	60,000人	2,886
(同上)	ラオス小児医療強化事業に伴う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 12/31	～ 東京、人古屋他	7人	支援者、支援団体及び当団体の周知対象者	60,000人	4,948

(同上)	ラオス小児医療強化事業に伴う本団体のイメージを高める商品及びサービスに対しての商標の使用許諾等。	2020/1/1 12/31	～ 東京、大阪 他	7 人	当団体の活動 周知対象者	60,000 人	132
(b) 災難下の人々のために、できるだけ迅速に、適切な効率性、技術、及び責任をもって救援を行うための、あらゆる人的又は自然の資源を動員する。	現地プロジェクト支援：ロヒンギャ緊急医療支援事業 ミャンマー避難民の一次保健医療サービスへのアクセス促進のためのアウトリーチ活動事業及び保健衛生問題と災害に対するコミュニティ・レジリエンスプロジェクト バングラデシュ・コックスバザール県ウキア郡のユースを中心とした居住者の保健衛生管理能力向上プロジェクト 事業に伴う広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 12/31	～ バングラデシュ人民共和国 チッタゴン管区コックスバザール県	116 人	バングラデシュ人民共和国 チッタゴン管区コックスバザール県 難民キャンプに居住する若者、学生、教員、住民、診療所職員	219912 人	43,579
(同上)	ロヒンギャ緊急医療支援事業に伴う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人間としての尊厳の侵害の実態を証言し世論に訴えるアドボカシー活動 ニュースレター、写真展、発表会、報告会、メディア露出など。インターネットサイトに関する業務、その他一般広報	2020/1/1 12/31	～ 東京、大阪 他	7 人	行政、支援者、支援団体、メディア及び当団体の活動周知対象者	60,000 人	3,247
(同上)	ロヒンギャ緊急医療支援事業に伴う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 12/31	～ 東京、人古 屋他	7 人	支援者、支援団体及び当団体の周知対象者	60,000 人	5,566
(同上)	ロヒンギャ緊急医療支援事業に伴う本団体のイメージを高める商品及びサービスに対しての商標の使用許諾等。	2020/1/1 12/31	～ 東京、大阪 他	7 人	当団体の活動周知対象者	60,000 人	148
(a) 医師、他の医療専門家及び組織される使節団の目的に必要な技能を有するその他の人を、出動させる。	現地プロジェクト支援：スリランカ紅茶農園労働者コミュニティにおけるセクシャル・リプロダクティブ・ヘルス事業。事業に伴う広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 12/31	～ スリランカ、中央州、キャンディ県、ヌワラエリヤ県	6 人	スリランカ民主社会主義共和国中部州キャンディ県及びヌワラエリヤ県 茶農園住民、保健局検査官	20,000 人	14,501
(同上)	スリランカ紅茶農園労働者コミュニティにおけるセクシャル・リプロダクティブ・ヘルス事業に伴う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人間としての尊厳の侵害の実態を証言し世論に訴えるアドボカシー活動 ニュースレター、写真展、発表会、報告会、メディア露出など。インターネットサイトに関する業務、その他一般広報	2020/1/1 12/31	～ 東京、大阪 他	7 人	行政、支援者、支援団体、メディア及び当団体の活動周知対象者	60,000 人	1,080
(同上)	スリランカ紅茶農園労働者コミュニティにおけるセクシャル・リプロダクティブ・ヘルス事業に伴う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 12/31	～ 東京、人古 屋他	7 人	支援者、支援団体及び当団体の周知対象者	60,000 人	1,852

(同上)	スリランカ紅茶農園労働者コミュニティにおけるセクシャル・リプロダクティブ・ヘルス事業に伴う本団体のイメージを高める商品及びサービスに対しての商標の使用許諾等。	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	当団体の活動周知対象者	60,000 人	49
(b) 災難下の人々のために、できるだけ迅速に、適切な効率性、技術、及び責任をもって救援を行うための、あらゆる人的又は自然の資源を動員する。	現地プロジェクト支援：シリア難民緊急医療支援事業。シリア難民が集中するレバノン、ヨルダン、トルコなど周辺国及びフランス、ギリシャなどヨーロッパ諸国での医療支援活動。シリア国内における医薬品などの物流面での支援。事業に伴う広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 ~ 12/31	シリア・アラブ共和国（アレppo、イドリブ、ダマスカス、ダルアーなど）	14 人	医療へのアクセスが困難なシリアの国内避難民	17,951,639 人	6,371
(同上)	シリア難民緊急医療支援事業に伴う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人間としての尊厳の侵害の実態を証言し世論に訴えるアドボカシー活動 ニュースレター、写真展、発表会、報告会、メディア露出など。インターネットサイトに関する業務、その他一般広報	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	行政、支援者、支援団体、メディア及び当団体の活動周知対象者	60,000 人	475
(同上)	シリア難民緊急医療支援プロジェクトに伴う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 ~ 12/31	東京、人古 屋他	7 人	支援者、支援団体及び当団体の周知対象者	60,000 人	814
(同上)	シリア難民緊急医療支援プロジェクトに伴う本団体のイメージを高める商品及びサービスに対しての商標の使用許諾等。	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	当団体の活動周知対象者	60,000 人	22
(b) 災難下の人々のために、できるだけ迅速に、適切な効率性、技術、及び責任をもって救援を行うための、あらゆる人的又は自然の資源を動員する。	現地プロジェクト支援：イエメンにおける大規模な干ばつによる栄養危機緊急支援事業。栄養不良の子どもの治療、プライマリーヘルスケア、人材育成、ヘルスセンターの支援。事業に伴う広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 ~ 12/31	イエメン共和国サナア県、イッブ県及びアマナット・アル・アシマ県	101 人	イエメンの医療支援を必要とする人々および治療を必要とする子ども	3,669,000 人	6,371
(同上)	イエメンにおける大規模な干ばつによる栄養危機緊急支援事業に伴う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人間としての尊厳の侵害の実態を証言し世論に訴えるアドボカシー活動 ニュースレター、写真展、発表会、報告会、メディア露出など。インターネットサイトに関する業務、その他一般広報	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	行政、支援者、支援団体、メディア及び当団体の活動周知対象者	60,000 人	475
(同上)	イエメンにおける大規模な干ばつによる栄養危機緊急支援事業に伴う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 ~ 12/31	東京、人古 屋他	7 人	支援者、支援団体及び当団体の周知対象者	60,000 人	814

(同上)	イエメンにおける大規模な干ばつによる栄養危機緊急支援事業に伴う本団体のイメージを高める商品及びサービスに対しての商標の使用許諾等。	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	当団体の活動周知対象者	60,000 人	22
(a) 医師、他の医療専門家及び組織される使節団の目的に必要な技能を有するその他の人を、出動させる。	現地プロジェクト支援：レバノン、シリア難民母子保健事業。性と生殖や精神医療ケア。事業に伴う広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 ~ 12/31	レバノン内シリア難民受入地、ベイルート、トリポリ	58 人	レバノンの医療支援を必要とするシリアからの難民	26,546 人	24
(同上)	レバノン、シリア難民母子保健事業に伴う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人間としての尊厳の侵害の実態を証言し世論に訴えるアドボカシー活動 ニュースレター、写真展、発表会、報告会、メディア露出など。 インターネットサイトに関する業務、その他一般広報	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	行政、支援者、支援団体、メディア及び当団体の活動周知対象者	60,000 人	2
(同上)	レバノン、シリア難民母子保健事業に伴う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 ~ 12/31	東京、人古 屋他	7 人	支援者、支援団体及び当団体の周知対象者	60,000 人	3
(同上)	レバノン、シリア難民母子保健事業に伴う本団体のイメージを高める商品及びサービスに対しての商標の使用許諾等。	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	当団体の活動周知対象者	60,000 人	0
(b) 災難下の人々のために、できるだけ迅速に、適切な効率性、技術、及び責任をもって救援を行うための、あらゆる人的又は自然の資源を動員する。	現地プロジェクト支援：ウガンダ、南スーダン難民緊急医療支援事業。 現地プロジェクト支援：医療提供、感染症の管理、緊急事態への対応、メンタルケア、妊産婦のケア、性暴力被害者のケア、コミュニティの仲介と働きかけ。事業に伴う広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 ~ 12/31	ウガンダ共和国ユンベ 県ビディビ ディ難民居 住区	122 人	医療アクセスが困難な南スーダンからの難民	663,600 人	6,371
(同上)	ウガンダ、南スーダン難民緊急医療支援事業に伴う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人間としての尊厳の侵害の実態を証言し世論に訴えるアドボカシー活動 ニュースレター、写真展、発表会、報告会、メディア露出など。 インターネットサイトに関する業務、その他一般広報	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	行政、支援者、支援団体、メディア及び当団体の活動周知対象者	60,000 人	475
(同上)	ウガンダ、南スーダン難民緊急医療支援事業に伴う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 ~ 12/31	東京、人古 屋他	7 人	支援者、支援団体及び当団体の周知対象者	60,000 人	814
(同上)	ウガンダ、南スーダン難民緊急医療支援事業に伴う本団体のイメージを高める商品及びサービスに対しての商標の使用許諾等。	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	当団体の活動周知対象者	60,000 人	22

(b) 災難下の人々のために、できるだけ迅速に、適切な効率性、技術、及び責任をもって救援を行うための、あらゆる人的又は自然の資源を動員する。	現地プロジェクト支援：イラク/難民緊急医療支援事業、啓発活動。事業に伴う広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 12/31	～ イラク共和国、ドホーク県、キルクーク県、ニーナワー県	120 人	イラク共和国医療へのアクセスが困難な国内避難民	1,259,561 人	12,542
(同上)	イラク/難民緊急医療支援事業に伴う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人間としての尊厳の侵害の実態を証言し世論に訴えるアドボカシー活動 ニュースレター、写真展、発表会、報告会、メディア露出など。インターネットサイトに関する業務、その他一般広報	2020/1/1 12/31	～ 東京、大阪他	7 人	行政、支援者、支援団体、メディア及び当団体の活動周知対象者	60,000 人	935
(同上)	イラク/難民緊急医療支援事業に伴う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 12/31	～ 東京、人古屋他	7 人	支援者、支援団体及び当団体の周知対象者	60,000 人	1,602
(同上)	イラク/難民緊急医療支援事業に伴う本団体のイメージを高める商品及びサービスに対するの商標の使用許諾等。	2020/1/1 12/31	～ 東京、大阪他	7 人	当団体の活動周知対象者	60,000 人	43
(b) 災難下の人々のために、できるだけ迅速に、適切な効率性、技術、及び責任をもって救援を行うための、あらゆる人的又は自然の資源を動員する。	現地プロジェクト支援：ナイジェリア/難民緊急医療支援事業、啓発活動。事業に伴う広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 12/31	～ ナイジェリア連邦共和国ボルノ州	182 人	医療へのアクセスが困難なナイジェリアの国内避難民	4,588,668 人	6,371
(同上)	ナイジェリア/難民緊急医療支援事業に伴う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人間としての尊厳の侵害の実態を証言し世論に訴えるアドボカシー活動 ニュースレター、写真展、発表会、報告会、メディア露出など。インターネットサイトに関する業務、その他一般広報	2020/1/1 12/31	～ 東京、大阪他	7 人	行政、支援者、支援団体、メディア及び当団体の活動周知対象者	60,000 人	475
(同上)	ナイジェリア/難民緊急医療支援事業に伴う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 12/31	～ 東京、人古屋他	7 人	支援者、支援団体及び当団体の周知対象者	60,000 人	814
(同上)	ナイジェリア/難民緊急医療支援事業に伴う本団体のイメージを高める商品及びサービスに対するの商標の使用許諾等。	2020/1/1 12/31	～ 東京、大阪他	7 人	当団体の活動周知対象者	60,000 人	22
(b) 災難下の人々のために、できるだけ迅速に、適切な効率性、技術、及び責任をもって救援を行うための、あらゆる人的又は自然の資源を動員する。	現地プロジェクト支援：コロンビア/難民緊急医療支援事業、啓発活動。事業に伴う広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 12/31	～ コロンビア共和国メタ県、グアビアーレ県	84 人	内戦の影響によるコロンビア共和国の国内避難民、およびベネズエラ難民	1,092,331 人	6,371

(同上)	コロンビア/難民緊急医療支援事業に伴う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人間としての尊厳の侵害の実態を証言し世論に訴えるアドボカシー活動 ニュースレター、写真展、発表会、報告会、メディア露出など。インターネットサイトに関する業務、その他一般広報	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	行政、支援者、支援団体、メディア及び当団体の活動周知対象者	60,000 人	475
(同上)	コロンビア/難民緊急医療支援事業に伴う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 ~ 12/31	東京、人古 屋他	7 人	支援者、支援団体及び当団体の周知対象者	60,000 人	814
(同上)	コロンビア/難民緊急医療支援事業に伴う本団体のイメージを高める商品及びサービスに対しての商標の使用許諾等。	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	当団体の活動周知対象者	60,000 人	22
(b) 災難下の人々のために、できるだけ迅速に、適切な効率性、技術、及び責任をもって救援を行うための、あらゆる人的又は自然の資源を動員する。	現地プロジェクト支援：イタリア/欧州難民緊急医療支援事業、啓発活動。事業に伴う広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 ~ 12/31	イタリア共和国ラツィオ州、カラブリア州、シチリア自治州	23 人	イタリア国内のシリア難民	12,933,254 人	6,371
(同上)	イタリア/欧州難民緊急医療支援事業に伴う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人間としての尊厳の侵害の実態を証言し世論に訴えるアドボカシー活動 ニュースレター、写真展、発表会、報告会、メディア露出など。インターネットサイトに関する業務、その他一般広報	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	行政、支援者、支援団体、メディア及び当団体の活動周知対象者	60,000 人	475
(同上)	イタリア/欧州難民緊急医療支援事業に伴う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 ~ 12/31	東京、人古 屋他	7 人	支援者、支援団体及び当団体の周知対象者	60,000 人	814
(同上)	イタリア/欧州難民緊急医療支援事業に伴う本団体のイメージを高める商品及びサービスに対しての商標の使用許諾等。	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	当団体の活動周知対象者	60,000 人	22
(a) 医師、他の医療専門家及び組織される使節団の目的に必要な技能を有するその他の人を、出動させる。	現地プロジェクト支援：ニジェールにおける栄養危機緊急支援事業。イエラ県保健当局の能力強化、保健センターの医薬品の確保、人材育成、住民への啓発活動。事業に伴う広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 ~ 12/31	ニジェール共和国アガデス州	12 人	ニジェール共和国アガデス州で保健にアクセスできていない女性たち、5歳未満児たち	289,115 人	203
(同上)	ニジェールにおける栄養危機緊急支援事業に伴う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人間としての尊厳の侵害の実態を証言し世論に訴えるアドボカシー活動 ニュースレター、写真展、発表会、報告会、メディア露出など。インターネットサイトに関する業務、その他一般広報	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	行政、支援者、支援団体、メディア及び当団体の活動周知対象者	60,000 人	15

(同上)	ニジュールにおける栄養危機緊急支援事業に伴う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 ~ 12/31	東京、人古 屋他	7 人	支援者、支援 団体及び当 団体の周知 対象者	60,000 人	26
(同上)	ニジュールにおける栄養危機緊急支援事業に伴う本団体の イメージを高める商品及びサ ービスに対しての商標の使用 許諾等。	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	当団体の活 動周知対象 者	60,000 人	1
(a) 医師、他の医 療専門家及び組織 される使節団の目 的に必要な技能を 有するその他の人 を、出動させる。	現地プロジェクト支援：コート ジボワール、性と生殖の健康を 守る事業、啓発活動。事業に伴う 広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 ~ 12/31	コートジボ ワール共和 国アビジャ ン、ナワ州ス ブレ	62 人	コートジボ ワール共和国ア ビジャン、ナ ワ州スブレの 若い女性たち	5,760,488 人	6,371
(同上)	コートジボワール性と生殖の 健康を守るプロジェクトに伴 う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人 間としての尊厳の侵害の実態 を証言し世論に訴えるアドボ カシー活動 ニュースレター、写真展、発表 会、報告会、メディア露出など。 インターネットサイトに関す る業務、その他一般広報	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	行政、支援 者、支援団 体、メディア 及び当団体 の活動周知 対象者	60,000 人	475
(同上)	コートジボワール性と生殖の 健康を守るプロジェクトに伴 う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 ~ 12/31	東京、人古 屋他	7 人	支援者、支援 団体及び当 団体の周知 対象者	60,000 人	814
(同上)	コートジボワール性と生殖の 健康を守るプロジェクトに伴 う本団体のイメージを高める 商品及びサービスに対しての 商標の使用許諾等。	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	当団体の活 動周知対象 者	60,000 人	22
(e) 援助を必要と する人々を支援す るため、世界のあ らゆる地域に緊急 救援隊を資力の範 囲内で派遣する。	東京プロジェクト 池袋周辺及び他の地域でホーム レス状態にある人に向け、医療・ 保健・福祉へのアクセスの改善 精神状態と生活状況の底上げ、 地域生活の安定を目的とし活 動。行する自律的運営の強化。事 業に伴う広報活動及び資金調達 活動等。	2020/1/1 ~ 12/31	東京池袋及 びその他周 辺地域	62 人	東京池袋及 び他の周辺 地域のホーム レス状態に ある人々	500 人	16,720
(同上)	東京プロジェクトに伴う証言 活動 医療アクセスの障害、人権、人 間としての尊厳の侵害の実態 を証言し世論に訴えるアドボ カシー活動 ニュースレター、写真展、発表 会、報告会、メディア露出など。 インターネットサイトに関す る業務、その他一般広報	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	行政、支援 者、支援団 体、メディア 及び当団体 の活動周知 対象者	60,000 人	1,246
(同上)	東京プロジェクトに伴う募金 活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 ~ 12/31	東京、人古 屋他	7 人	支援者、支援 団体及び当 団体の周知 対象者	60,000 人	2,136

(同上)	東京プロジェクトに伴う本団体のイメージを高める商品及びサービスに対しての商標の使用許諾等。	2020/1/1 ~ 12/31	東京、大阪 他	7 人	当団体の活動周知対象者	60,000 人	57
(d) 災難下の人々の救援活動において、国及び地域の政府並びに他の関連する国際救援機関と協力し、共同で事業を行う。	東日本大震災支援プロジェクト・精神科医・看護師・臨床心理士・発達臨床心理士を派遣し、地域のパートナー団体と協働で、帰還先・避難先にて、子どもや住民のこころのケアを行い、支援者支援。事業に伴う広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 ~ 3/31	福島県相双 地区、双葉 地区、川内 村、富岡町	14 人	メンタルクリニック受診者、サロン活動参加者、個別訪問対象者、カウンセリングを行っている教育機関や子育て施設に通う子ども、被災者支援を行う地域支援団体職員	1,000 人	4,992
(同上)	東日本大震災支援プロジェクトに伴う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人間としての尊厳の侵害の実態を証言し世論に訴えるアドボカシー活動 ニュースレター、写真展、発表会、報告会、メディア露出など。インターネットサイトに関する業務、その他一般広報	2020/1/1 ~ 3/31	東京、大阪 他	7 人	行政、支援者、支援団体、メディア及び当団体の活動周知対象者	60,000 人	372
(同上)	東日本大震災支援プロジェクトに伴う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 ~ 3/31	東京、人古 屋他	7 人	支援者、支援団体及び当団体の周知対象者	60,000 人	638
(同上)	東日本大震災支援プロジェクト養危機緊急支援プロジェクトに伴う本団体のイメージを高める商品及びサービスに対しての商標の使用許諾等。	2020/1/1 ~ 3/31	東京、大阪 他	7 人	当団体の活動周知対象者	60,000 人	17
(d) 災難下の人々の救援活動において、国及び地域の政府並びに他の関連する国際救援機関と協力し、共同で事業を行う。	福島県いわき市水害被災地緊急医療支援。 令和元年台風 19 号により被災をされた方々へのこころのケア活動。事業に伴う広報活動及び資金調達活動等。	2020/1/1 ~ 2/24	福島県いわ き市	9 人	避難所に身を寄せる被災者、自宅避難をされている被災者	493 人	1,374
(同上)	福島県いわき市水害被災地緊急医療支援に伴う証言活動 医療アクセスの障害、人権、人間としての尊厳の侵害の実態を証言し世論に訴えるアドボカシー活動 ニュースレター、写真展、発表会、報告会、メディア露出など。インターネットサイトに関する業務、その他一般広報	2020/1/1 ~ 2/24	東京、大阪 他	7 人	行政、支援者、支援団体、メディア及び当団体の活動周知対象者	60,000 人	102
(同上)	福島県いわき市水害被災地緊急医療支援に伴う募金活動 DMによる寄付依頼 企業へのアプローチ イベントなどでの募金箱設置	2020/1/1 ~ 2/24	東京、人古 屋他	7 人	支援者、支援団体及び当団体の周知対象者	60,000 人	176
(同上)	福島県いわき市水害被災地緊急医療支援に伴う本団体のイメージを高める商品及びサービスに対しての商標の使用許諾等。	2020/1/1 ~ 2/24	東京、大阪 他	7 人	当団体の活動周知対象者	60,000 人	5

(2) その他の事業 今年度は実施無し。

元書類収受日 令和3年3月26日
差替書類収受日 令和7年6月6日

書式第13号（法第28条関係）

事業報告用

2020年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人メドゥサン・デュ・モンド ジャパン

（単位：円）

科 目	金 額	小計・合計
(A) 経常収益		
1 受取会費		215,000
受取会費	215,000	
2 受取寄附金		132,611,917
受取寄附金	132,611,917	
3 受取助成金等		103,502,658
民間助成金	55,058,910	
国庫助成金	26,046,119	
フランス本部からの助成金	22,397,629	
4 事業収益		615,000
商標権使用料	615,000	
5 その他の収益		378,299
受取利息	644	
雑収入（謝礼・足代等）	377,655	
経常収益計		237,322,874
(B) 経常費用		
1 事業費		70,658,658
(1) 人件費		
給料手当	60,197,605	
法定福利費	9,266,828	
福利厚生費	57,561	
通勤費	1,136,664	
(2) その他経費		147,580,212
業務委託費	14,866,162	
広告宣伝費	1,025,762	
会議費	129,144	
旅費交通費	5,665,806	
通信費	1,314,908	
ミッション経費	87,750,879	
備品	383,463	
事務用品費	2,178,611	
修繕費	12,483	
新聞図書費	10,000	
諸会費	308,650	
支払手数料	4,852,233	
地代家賃	7,972,933	
リース料	207,782	
保険料	950,106	
租税公課	60,079	
減価償却費	2,022,373	
水道光熱費	776,533	
支払報酬料	14,757,846	
参加費	396,821	
イベント経費	321,670	
車両費	1,604,918	
採用教育費	11,050	
事業費計		218,238,870
2 管理費		1,531,731
(1) 人件費		
給料手当	1,292,643	
法定福利費	211,529	
福利厚生費	3,028	
通勤費	24,531	
(2) その他経費		1,062,697
業務委託費	447,203	
会議費	20,700	
旅費交通費	14,907	
通信費	43,967	
事務用品費	127,666	
諸会費	18,245	
支払手数料	135,774	
地代家賃	45,333	
保険料	472	
減価償却費	178,705	
水道光熱費	8,655	
リース料	10,936	
支払報酬料	5,920	
広告宣伝費	913	
備品	2,157	
租税公課	1,144	
管理費計		2,594,428
経常費用計		220,833,298
当期経常増減額 [A] - [B] ...①		16,489,576
(C) 経常外収益		
過年度損益修正益	0	
経常外収益計		0
(D) 経常外費用		
固定資産減損損	14,373	
過年度損益修正損	589,190	
経常外費用計		603,563
当期経常外増減額 [C] - [D] ...②		-603,563
税引前当期正味財産増減額 ①+② ...③		15,886,013
法人税、住民税及び事業税 ...④		70,000
前期繰越正味財産額 ...⑤		130,973,818
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤		146,789,831

元書類収受日 令和 3 年 3 月 6 日
差替書類収受日 令和 7 年 6 月 16 日

書式第 15 号 (法第 28 条関係)

事業報告用

2020年度 貸借対照表

特定非営利活動法人メドゥサン・デュ・モンド ジャポン

(単位: 円)

科	目	金額	小計・合計
【A】 資産の部			
1	流動資産		
	現金預金	160,718,980	
	貯蔵品	122,978	
	未収入金	36,938,082	
	前払費用	2,631,794	
	前渡金	666,417	
	仮払金	754,662	
	流動資産合計・・・①		201,832,913
2	固定資産		
	(1) 有形固定資産		
	建物	62,085	
	機械装置	1	
	車輛運搬具	1,943,351	
	什器備品	13,985	
	一括償却資産	337,848	
	(2) 無形固定資産		
	ソフトウェア	2,084,179	
	(3) 投資その他の資産		
	敷金	699,310	
	固定資産合計・・・②		5,140,759
【A】 資産合計 ①+②			206,973,672
【B-1】 負債の部			
1	流動負債		
	未払金	19,048,500	
	未払費用	4,892,683	
	前受金	34,890,833	
	預り金	1,226,579	
	仮受金	55,246	
	未払法人税	70,000	
	流動負債合計・・・③		60,183,841
	固定負債合計・・・④		0
負債合計 ③+④			60,183,841
【B-2】 正味財産の部			
	前期繰越正味財産額	130,973,818	
	当期正味財産増減額	15,816,013	
正味財産合計			146,789,831
【B】 負債及び正味財産合計 【B-1】 + 【B-2】			206,973,672

2020年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人メドウサン・デュ・モンド ジャパン

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準評議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具及び什器備品の減価償却方法は定率法によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	(a) 医師、他の医療専門家及び組織される使節団の目的に必要な技能を有するその他の人を、出動させる。	(b) 災害下の人々のために、できるだけ迅速に、適切な効率性、技術、及び責任をもって救援を行うための、あらゆる人的又は自然的資源を動員する。	(d) 災害下の人々の救援活動において、国及び地域の政府並びに他の関連する国際救援機関と協力し、共同で事業を行う	(e) 援助を必要とする人々を支援するため、世界のあらゆる地域に緊急救援隊を資力の範囲内で派遣する。	その他の事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益								
1. 受取会費						0	215,000	215,000
2. 受取寄附金	45,820,516	67,997,791	4,589,151	14,204,459	0	132,611,917		132,611,917
3. 受取助成金等	39,896,598	46,976,488	4,582,587	12,046,985	0	103,502,658		103,502,658
4. 事業収益		0	0	0	615,000	615,000		615,000
5. その他収益	41,630	94,568	6,567	16,111	0	158,876	219,423	378,299
経常収益計	85,758,744	115,068,847	9,178,305	26,267,555	615,000	236,888,451	434,423	237,322,874
II 経常費用								
(1) 人件費								
給料手当	24,717,977	22,305,499	3,330,508	9,352,417	491,204	60,197,605	1,292,643	61,490,248
法定福利費	3,686,647	3,426,203	534,592	1,539,005	80,381	9,266,828	211,529	9,478,357
福利厚生費	22,799	20,755	3,733	9,123	1,151	57,561	3,028	60,589
通勤費	365,101	314,695	112,039	335,506	9,323	1,136,664	24,531	1,161,195
人件費計	28,792,524	26,067,152	3,980,872	11,236,051	582,059	70,658,658	1,531,731	72,190,389
(2) その他経費								
業務委託費	5,904,816	6,710,699	865,370	1,370,006	15,271	14,866,162	447,203	15,313,365
広告宣伝費	362,020	531,298	36,560	95,793	91	1,025,762	913	1,026,675
会議費	128,189	955	0	0	0	129,144	20,700	149,844
旅費交通費	2,735,257	1,772,316	1,004,929	152,572	732	5,665,806	14,907	5,680,713
通信費	685,197	423,172	57,325	147,682	1,532	1,314,908	43,967	1,358,875
ミッション経費	15,598,481	69,522,991	54,684	2,574,723	0	87,750,879	0	87,750,879
備品	358,936	15,081	2,681	6,549	216	383,463	2,157	385,620
事務用品費	1,462,056	259,888	63,847	390,041	2,779	2,178,611	127,666	2,306,277
修繕費	12,483	0	0	0	0	12,483	0	12,483
新聞図書費	0	0	0	10,000	0	10,000	0	10,000
諸会費	123,840	113,654	20,191	49,341	1,624	308,650	18,245	326,895
支払手数料	1,748,156	2,436,325	191,199	474,719	1,834	4,852,233	135,774	4,988,007
地代家賃	4,101,433	1,969,322	201,971	1,695,674	4,533	7,972,933	45,333	8,018,266
リース料	83,369	76,513	13,590	33,216	1,094	207,782	10,936	218,718
保険料	760,518	51,894	19,268	118,379	47	950,106	472	950,578
租税公課	1,050	13,329	450	45,250	0	60,079	1,144	61,223
減価償却費	1,368,470	468,033	59,909	124,231	1,730	2,022,373	178,705	2,201,078
水道光熱費	477,422	141,199	10,756	146,290	866	776,533	8,655	785,188
支払報酬料	10,942,544	1,523,575	1,045,529	1,245,606	592	14,757,846	0	14,757,846
参加費	139,023	207,310	13,926	36,562	0	396,821	0	396,821
イベント経費	112,980	167,662	11,316	29,712	0	321,670	5,920	327,590
車両費	531,664	954,074	0	119,180	0	1,604,918	0	1,604,918
採用教育費	5,369	4,548	1,036	97	0	11,050	0	11,050
その他経費計	47,643,273	87,363,838	3,674,537	8,865,623	32,941	147,580,212	1,062,697	148,642,909
経常費用計	76,435,797	113,430,990	7,655,409	20,101,674	615,000	218,238,870	2,594,428	220,833,298
当期経常増減額	9,322,947	1,637,857	1,522,896	6,165,881	0	18,649,581	-2,160,005	16,489,576

3. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。

当法人の正味財産は146,779,831円ですが、そのうち3,142,100円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は143,637,731円です。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
助成金					
シリア / 緊急医療支援プロジェクト	0	542,000	542,000	0	-
ニジェール / 母子保健プロジェクト	0	203,700	203,700	0	-
スマイル作戦	282,479	334,000	616,479	0	-
ラオス / 小児医療強化プロジェクト	250,000	3,549,600	3,745,050	54,550	翌期に使用予定活動資金
ロビンギャ緊急医療支援プロジェクト	0	35,971,765	33,471,765	2,500,000	翌期に使用予定活動資金
スリランカ / 茶農園における性と生殖の健康を	0	500,000	500,000	0	-
福島いわき水害被災地緊急医療支援	0	1,060,156	1,060,156	0	-
東京プロジェクト	575,000	10,387,923	10,375,373	587,550	翌期に使用予定活動資金
東日本大震災被災地支援プロジェクト	0	2,509,766	2,509,766	0	-

ダイレクトマーケティング費	0	22,397,629	22,397,629	0	-
国庫助成金(外務省)	0	26,046,119	26,046,119	0	-
合計	1,107,479	77,456,539	75,421,918	3,142,100	

4. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産					
建物	945,000	0	0	882,915	62,085
機械装置	433,230	0	0	433,229	1
車両運搬具	8,678,403	0	1841397	4,893,655	1,943,351
什器備品	500,186	0	0	486,201	13,985
一括償却資産	0	1,877,844	0	1,539,996	337,848
無形固定資産					0
ソフトウェア	6,903,000	709,918	0	5,528,739	2,084,179
投資その他の資産					0
敷金	1,381,310	0	10000	672,000	699,310
長期前払費用	96800	0	96800	0	0
合計	18,937,929	2,587,762	1,948,197	14,436,735	5,140,759

5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
受取会費	215,000	60,000	0
受取寄附金	132,611,917	1,362,230	0
活動計算書計	132,826,917	1,422,230	0
(貸借対照表)			
貸借対照表計	該当なし	該当なし	該当なし

6. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当、法定福利費、福利厚生費及び通勤費については従事割合に基づき按分しています。

・ その他の事業に係る資産の状況

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当、法定福利費、福利厚生費及び通勤費については従事割合に基づき按分しています。

元書類収受日 令和3年3月26日
差替書類収受日 令和7年6月6日

書式第17号（法第28条関係）

事業報告用

2020年度 財産目録

特定非営利活動法人メドゥサン・デュ・モンド ジャポニ

(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
(A) 資産の部				
1 流動資産				
現金預金				
手元現金	916,202			
みずほ銀行神谷町支店普通預金	73,582,195			
楽天銀行普通預金	14,207,334			
三菱東京UFJ銀行麻布支店普通預金	35,306,316			
ゆうちょ銀行	11,867,976			
住信SBIネット銀行普通預金	556,815			
当座預金 BANQUE POUR LE COMMERCE	24,282,142			
貯蔵品				
切手等	122,978			
未収入金				
フランスミッション立替経費等	36,323,082			
商標権使用料許諾等事業未収金	615,000			
前払費用				
前払家賃・保険等	2,631,794			
前渡金				
スリランカ医療支援前渡金	666,417			
仮払金				
ロヒンギャ難民緊急医療支援現地仮払費用	733,555			
福島医療支援事業等仮払費用	21,107			
流動資産合計・・・①			201,832,913	
2 固定資産				
(1) 有形固定資産				
建物	62,085			
機械装置	1			
車両運搬具				
事業用車両	1,943,351			
什器備品				
キャビネット・机・他	13,985			
一括償却資産				
パソコン	337,848			
(2) 無形固定資産				
ソフトウェア				
オペレーションシステム	2,084,179			
(3) 投資その他の資産				
敷金				
本部事務所	669,310			
HFTP東京プロジェクト要町駐車場	30,000			
固定資産合計・・・②			5,140,759	
(A) 資産合計 ①+②				206,973,672
(B-1) 負債の部				
1 流動負債				
未払金				
海外活動支援費	19,048,500			
未払費用				
業務委託費	2,144,113			
社会保険料	1,357,656			
他経費	1,390,914			
前受金				
エドワーズライフサイエンス㈱	2,100,200			
(株)フェリシモ	600,000			
ジャパンプラットフォーム助成金				
ロヒンギャ難民緊急医療支援返還予定額	2,485,578			
いわき水害返還予定額	934,069			
メドゥサン・デュ・モンドフランス				
香港資金調達事業	776,936			
スリランカ支援事業	921,658			
使途指定寄付他	671,429			
外務省(ラオス)	26,400,963			
預り金				
社会保険料等	1,226,579			
仮受金				
ロヒンギャ現地セキュリティマネー	55,246			
未払法人税				
法人住民税均等割額	70,000			
流動負債合計・・・③			60,183,841	
2 固定負債				
固定負債合計・・・④			0	
(B-1) 負債合計 ③+④				60,183,841
(B-2) 正味財産合計 (A)-(B-1)				146,789,831

元書類収受日 令和3年3月6日

差替書類収受日 令和4年3月25日

事業報告用

2020年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人メドウサン・デュ・モンド ジャパン

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒ 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ☒ 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役 名 どちらかに○	(フリガナ) 氏 名	住 所 又 は 居 所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	○理事・監事	オスタン ガエル マリー クリストフ AUSTIN GAEL MARIE CHRISTOPHE		2020年1月1日 ～ 2020年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
2	○理事・監事	オオウラ ノリヒコ 大浦 紀彦		2020年1月1日 ～ 2020年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
3	○理事・監事	ヨザ サトシ 與座 聰		2020年1月1日 ～ 2020年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
4	○理事・監事	パトリック・ダヴィッド Patrick DAVID		2020年1月1日 ～ 2020年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
5	○理事・監事	イソムラ ヒサノリ 磯村 尚徳		2020年1月1日 ～ 2020年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
6	○理事・監事	ヤマダ ノブユキ 山田 信幸		2020年1月1日 ～ 2020年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	○理事・監事	テラシマサワコ 寺島 左和子		2020年1月1日 ～ 2020年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	○理事・監事	モリカワスイメイ 森川 すいめい		2020年1月1日 ～ 2020年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・○監事	フィリップダルペラ Philippe DALPAYRAT		2020年1月1日 ～ 2020年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	○理事・監事	セコ アツコ 瀬古 篤子		2020年1月1日 ～ 2020年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日

事業報告用

11	理事・監事	イシハラ メグミ		2020年1月1日	年 月 日
		石原 恵		2020年12月31日	年 月 日
12	理事・監事	サトウ ナオ		2020年1月1日	年 月 日
		佐藤 直		2020年12月31日	年 月 日

元書類收受日 令和3年3月26日
差替書類收受日 令和4年3月25日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

2020年 12月 31日現在

特定非営利活動法人 メドゥサン・デュ・モンド ジャポン

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	(オスタン・ガエル マリー クリストフ) AUSTIN GAELE MARIE CHRISTOPHE	
2	(フランソワ・フサディエ) (Mr.) François FOUSSADIER	
3	與座 聰	
4	順子・オスタン 安井	
5	犬塚 直史	
6	(エブリーヌ・犬塚) (Ms.) Evelyne INUZUKA	
7	(マーシャル・メシニャック) (Mr.) Martial MEYSSIGNAC	
8	(フランソワーズ・モレシャン 永瀧) (Ms.) Françoise MORECHAND - NAGATAKI	
9	永瀧 達治	
10	(フィリップ・ダルペラ) (Mr.) Philippe DALPAYRAT	
11	(リシャール・ブリア) (Mr.) Richard BLIAH	
12	磯村 尚徳	

13	(アルノー・ブルデ) Arnaud BOURDE	
14	川越 昌子	
15	大浦 紀彦	
16	(パトリック・ダヴィッド) Patrick DAVID	
17	山田 信幸	
18	高須 みのり	
19	寺島 左和子	
20	森岡 大地	
21	石原 恵	
22	早川 衣里子	
23	宮尾 陽一	
24	森川 すいめい	
25	吉村 圭	
26	定宗 純子	
27	浅野 安沙	

28	関本 史恵
29	小綿 一平
30	佐藤 綾子
31	増田 利佳
32	横内 彌生
33	西岡 誠
34	斉藤 聖
35	富岡 悠
36	山田 和夫
37	森 弥恵
38	小石 和男
39	平田 賢典
40	篠崎 康子
41	瀬古 篤子
42	佐藤 直